

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

2021 わくわくGATE南行徳 回答数 9

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4		入り口が狭いが中はそれなりに広さがある
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2		適切に配置されている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1	1	入り口に階段があるため車いすでは入室できない
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	4		職員からの業務改善提案は随時受け付けている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3	1	日常的に入手した情報も職員間で共有するようにしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2		毎年更新し、公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	6	コスト面で第三者評価は受けにくいですが、専門的行政書士のアドバイスは受けている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3		可能な限り研修を実施しているが、全体で受けるには共通した時間が取れない
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2		児発管を中心に取り組んでいる
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	6		児発管と話し合い使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	3	主に職員で決めているが非常勤職員の意見も取り入れたい
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	3	1	できるだけ工夫をしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3	2	年齢幅が広いので、個別の課題を用意している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3		打ち合わせを通じて個々の児童への支援を行うように努力している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	1	毎回打ち合わせを行い子供の状況を伝えている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4	5	送迎後の職員の打ち合わせは時間的に困難なので翌日にしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2	1	ケース記録としても連絡帳を活用している
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	3		児発管中心に行っている	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	5	1	そのように努力している	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	5	該当する子どもを担当している職員が参加するようにしている	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	3	送迎職員の写真を提供し協力関係を構築している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6	3	医療を必要とする子供はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	7	就学前児童の情報交換は今後の課題としている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5	個人情報でもあるため、保護者の承諾が取れば情報提供を行うこともある	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	なかなか助言を受ける機会がない	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	3	他事業所との交流は機会がないので今後の課題としている
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		7	1	参加する機会がないので、今後の課題として取り組んでいく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2	送迎時には必ず子供の状況を伝えるようにしている	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	5	そうした機会を設けることが難しいが、今後、努力していきたい	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	4	契約時に説明を行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4	児発管中心に行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	3	コロナなので保護者会は延期している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	3	1	苦情対応窓口を設置している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3	毎月「南行徳だより」を保護者に発行している	
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1	十分に配慮している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	3	言葉の行き違いや情報の行き違いがないように配慮している	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	4	機会が無いが、今後、努力していきたい	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	6	1	各マニュアルを作成して対応している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	3	3	避難訓練は意識して実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	4	虐待研修は適時行っている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	5	該当児がいる場合、個別支援計画に記載して周知している	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	1	保護者からも情報の提供があるので対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	4	1	ヒヤリハット事例を作成して対応し、会議の際に話し合っている